



2021年1月1日  
ユアサ商事株式会社  
代表取締役社長 田村 博之

## 年頭所感

---

年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大により世界中で非常事態宣言が発せられるなど、2020年はこれまで経験したことのない事態のなか推移いたしました。一方で、ウィズコロナ・アフターコロナ社会におけるニューノーマル（新常態）のあり方を模索した一年でもございました。

2021年は、前半期こそ新型コロナウイルス禍による社会・経済活動への影響が残るものの、後半期は世界レベルでの感染症対策とニューノーマルの定着により、経済再生への動きが強まっていくものと考えております。

不確実性の高い時代では、組織としての機能は維持しつつ、状況に応じた迅速な意思決定が重要となります。現場への権限委譲を進めつつ、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進によりスピード感を持ったお取引先様への情報提供やデータに基づいた提案営業に邁進してまいります。

昨年11月に関東で開催いたしました「YUASA Growing フェア」では、多数のお取引先様にご来場いただき、「リアルとバーチャルを融合したセールスプロモーション」について貴重なご意見をいただくことができました。今後も当社は対面での提案営業を重視する方針に変わりありませんが、新しい技術も活用し、ニューノーマル時代に相応しいセールスプロモーションをご提案してまいりたいと考えております。

コロナ禍により、自動化やAI、IoTの技術はこれまで以上に重要となり、導入スピードは加速していくものと思われまます。同時に、単なるモノの提案ではなく、お取引先様や商品・技術をつなぐことにより生まれる価値がこれまで以上に高まっていくものと考えております。「つなぐ複合専門商社グループ」として、当社グループの機能を高め、お取引先様とともに新たな価値創造に挑戦してまいります。

最後になりましたが、お取引先様にとって希望と幸福に満ちた素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。